

柊江の風

<児童のめあて>

- 思いやりのある子
- 進んで学ぶ子
- たくましい子

令和2年 1月 8日

第 16 号

仙台市立柊江小学校

宮城野区柊江15-1

☎293-4647

ホームページアドレス <http://www.sendai-c.ed.jp/~masue/>

協働型重点目標

○進んで挨拶をし、適切な言葉遣いができる児童の育成

○進んで宿題や家庭学習に取り組む児童の育成

オリンピック・パラリンピックイヤーの幕開け



新年明けましておめでとうございます。

昨年中はたくさんの御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。皆様のお力添えにより、柊江小学校の子供たち一人一人の成長につながるような教育活動を進めて参ることができました。御厚情に対し、改めて感謝申し上げます。新年を迎え、更なる充実と発展を求め、職員一丸となって、また、保護者の皆様、地域の皆様と共に力を合わせて教育活動に取り組んでいく所存でございます。昨年同様、温かい御理解と御協力を宜しくお願いいたします。

さて、今年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。出場選手が次々と決定・発表され、オリンピック・パラリンピックへの期待が更に高まってきました。前回の自国開催は昭和39年のことでしたので、子供たちにとっては、今回が初めて日本で行われるオリンピック・パラリンピックとなります。今は、どんなに遠い国のことでもテレビやインターネットで瞬時に情報を得ることができる時代ですが、自分が生活している国で、選手の華麗なるプレーやそれを支える情熱と不屈の精神をリアルタイムで感じ取ることができるという経験は、私たちに大きな感動と勇気をもたらしてくれることと思います。子供たちにとっても一生の思い出として、強く心に残るのではないのでしょうか。せっかくの自国開催のオリンピック・パラリンピック。ただのお祭りとして捉えるのではなく、この機会を通して一つでも二つでも今後の自分を支える力にしてほしい。まだ数か月先の開催ではありますが、今から大きな期待を寄せているところです。

令和2年は、「ねずみ年」、十二支の最初の干支であることから、「物事の始まり」を意味する年でもあると言われています。気持ちも一新に、「豊かな心で、自ら学び、自ら考える、心身共にたくましい児童の育成」を目指して参ります。

本年も柊江小学校をよろしくお願いいたします。

校長 武田 早苗



今年も、柊江小学校の玄関には、手作りの立派なしめ縄が飾られました。昨年12月6日(金)に5年生で取り組んだ「しめ縄づくり」の講師の方からいただいたものです。

上部は雲、そこから下がる部分は雨。作物の豊作を願う心がしめ縄には込められているのだそうです。そこに松、ユズリハ、橙、ウラジロ、紙垂(しで)等が飾られています。それぞれにいわれがあるのですが、今はそれを語り継ぐこともなくなりつつあります。

10日(金)まで職員玄関に飾ってありますので、ご覧ください。

【お知らせ】

先日、報道でありましたように、宮城県教育委員会は、県立中高一貫校の仙台二華中、古川黎明中の令和4(2022)年度入学者選抜から、適性検査の総合問題に「英語」を出題すると、県の定例教育委員会で発表しました。対象は、現在の4年生からとなります。詳細については、来年度になってから発表がある予定です。

なお、仙台青陵中等教育学校については、現在検討中です。